

2024年度 四国DMO連携会議を開催

(ブランディング)

8月2日（金）、四国運輸局との共催で「2024年度 四国DMO連携会議」を開催しました。当会議は、四国域内のDMO間の県域を越えた連携強化と交流を図るために、2023年度から開催しているもので、今年度は徳島県のアスティとくしま（徳島県立産業観光交流センター）で開催いたしました。

第1部では、大阪・関西万博に向けた機運醸成として、（公社）2025年日本国際博覧会協会広報・プロモーション局地域・観光部の川村泰正審議役をお招きし、「大阪・関西万博の魅力と万博を契機としたインバウンド誘客」と題してご講演をいただきました。講演では、大阪・関西万博の魅力や最新の準備状況だけでなく、同協会が開設する観光ポータルサイト「Expo2025 Official Experiential Travel Guides」を通じたインバウンド誘客についてご説明いただきました。第2部では、四国内の各DMOから現在の取り組み内容などをご紹介いただき、質疑応答や意見交換などを行いました。

当機構では、引き続き、四国運輸局や四国域内のDMOとの連携を図ってまいります。

（開催日時）2024年8月2日（金）13:00～17:00
（開催場所）アスティとくしま 第6会議室（徳島県徳島市）
（参加者）四国域内のDMO19団体22名 ※当機構除く
（オブザーバー）四国経済産業局、四国経済連合会
（株）阿波銀行
（機構参加者）桑村本部長、松本統括副本部長
神野副本部長 ほか9名



<会議の様子>

Greater WEST JAPAN連携会議を開催

(ブランディング)

8月23日（金）、西日本の広域連携DMO4団体（（一財）関西観光本部、（一社）山陰インバウンド機構、（一社）せとうち観光推進機構、当機構）が集まり、「Greater WEST JAPAN連携会議」を開催しました。本会議は、各DMOで順番に開催しており、今回は香川県高松市での開催となりました。

本会議では、はじめに予算の執行に関する協議を行った後、4 DMO共通のランディングページ（「Greater WEST JAPAN」）のリニューアルや（公社）2025年日本国際博覧会協会との共催セミナーの開催、関西国際空港の到着ゲートに設置される「ファーストパビリオンブース」に関する準備などについて、具体的な内容を決定しました。

引き続き、大阪・関西万博に向けた「旅マエ」プロモーションについて、4 DMOや関係団体と協力して、推進してまいります。

なお、既にご案内しておりますが、（公社）2025年日本国際博覧会協会との共催セミナー「大阪・関西万博に向けた最新の動きと観光ポータルサイトの活用」を9月25日（水）に開催（※オンライン開催）いたしますので、是非ご参加ください。

（開催日時）2024年8月23日（金）14:00～17:00
（開催場所）サンポートホール高松 52会議室（香川県高松市）
（機構参加者）桑村本部長、松本統括副本部長
神野副本部長、清水CMO ほか2名



<会議の様子>

GSTCサステナブルツーリズム研修を実施

(マーケティング)

8月19日（月）から21日（水）の3日間、香川県高松市内で、四国「持続可能な観光」推進ネットワークの会員を対象とした「GSTCサステナブルツーリズム研修」(*)を実施しました。

本研修では、GSTC公認トレーナーである荒井一洋氏（NPO法人大雪山自然学校 代表）からGSTC基準に関するレクチャーをしていただくとともに、ビジネスや地域での取り組みの優良事例をご紹介いただきました。また、最終日の3日目には、前日までに学んだ知識を踏まえて、市内でフィールドワークを実施しました。

▶ フィールドワークの内容と実施場所

- | | |
|------------------------|---------------|
| ① 玉藻公園（披雲閣）の文化財保全の取り組み | ・・・ 玉藻公園 |
| ② 高松丸亀町商店街「まちづくり」の取り組み | ・・・ 高松丸亀町商店街 |
| ③ うどんまるごと循環プロジェクトの取り組み | ・・・ さめき麺業兵庫町店 |

引き続き、本研修で学んだことを活かして、持続可能な観光の取り組みを推進してまいります。

(実施日時) 2024年8月19日（月）～21日（水）

(実施場所) サンポートホール54会議室ほか（香川県高松市）

(参加者) 21団体30名

※「GSTCサステナブルツーリズム研修」とは、旅行や観光における持続可能性の実践とその改善を行うために必要な知識と手法について学ぶ研修です。日本独自の基準（JSTS-D）において、同研修を受講することが、JSTS-Dロゴマーク取得条件のひとつとなっています。また、研修修了者には修了証明書と研修後実施されるテストに合格することでプロフェッショナル証明書が発行されます。



<受講者集合写真>



<フィールドワーク（玉藻公園）>



<フィールドワーク（高松丸亀町商店街）>



<フィールドワーク（さめき麺業兵庫町店）>

第8回 ジャパン・ツーリズム・アワードで「入賞」を受賞

(マーケティング)

この度、「第8回 ジャパン・ツーリズム・アワード」の受賞者が発表され、当機構が取り組む「四国『持続可能な観光』推進ネットワークの取り組み」が「入賞」に選定されました。本受賞は、当機構と四国「持続可能な観光」推進ネットワークの会員さまのご理解とご協力があったものです。この紙面を借りて、改めてお礼申し上げます。

なお、受賞式は、9月26日（木）から29日（日）の4日間、東京ビッグサイト（東京国際展示場）で開催される「ツーリズムEXPOジャパン2024」の開催式内で執り行われる予定です。



シンガポール最大の旅行博「NATAS HOLIDAYS 2024」に出展

(マーケティング)

8月16日（金）から19日（月）の4日間、シンガポールで開催された最大の旅行博「NATAS HOLIDAYS 2024」の「ジャパンパビリオンブース」（JNTO出展）に、四国4県、JR四国、当機構の共同で「四国ブース」を出展しました。

本ブースでは、四国各県の魅力のPRに加え、四国へのアクセス方法の案内や当機構がレンタカーでの四国周遊促進のために制作したランディングページ「DRIVE SHIKOKU」の紹介、訪日旅行取り扱い旅行会社との名刺交換などを行いました。※当日の様子は公式HP（<https://www.natastravelfair.travel/>）でご覧いただけます。

（実施日時）2024年8月16日（金）～19日（月）

（実施場所）Singapore Expo Hall（シンガポール）

（ジャパンパビリオンブース出展数）20ブース ※このうちのひとつが「四国ブース」

（機構出席者）清水CMO

また、当日名刺交換を行った旅行会社に向けて、四国内のツアー造成の促進と長期的な関係構築を目的に、メールマガジンの配信を行いました。

▶ 配信先：シンガポール内の旅行会社 13社

配信メルマガは
こちらから
ご覧いただけます



▶ 配信内容：

- ・ 四国の定番観光地 ・四国へのアクセス方法
- ・ レンタカーを利用した四国周遊情報（「DRIVE SHIKOKU」）
- ・ 四国の宿泊施設・飲食店リスト ※飲食店は10名以上の団体利用可能施設

▶ 配信結果：13社のうち8社（約6割）で開封いただきました。



<ブース出展の様子>

今後も継続してメールマガジンを配信するなど、四国への誘客に繋げてまいります。

四国観光オンラインセミナーを開催

(マーケティング)

8月22日（木）、在日本国広州総領事館と当機構の主催により、四国4県と共同して、中国の旅行会社を対象とする「四国観光オンラインセミナー」を開催しました。中国を対象したセミナーは、7月に開催した上海での在日本国総領事館におけるセミナーに引き続き、今年度2回目の開催となります。

本セミナーでは、四国4県の担当者から各県の魅力をPRし、当機構からは広州から比較的近い位置にある香港から高松への直行便の紹介や、香川県小豆島のエンジェルロードからライブ中継で潮が引いて道ができていく様子などをお伝えしました。なお、当機構が説明する際には、四国運輸局の職員と香川県立坂出商業高校の生徒さまに中国語通訳をご協力いただきました。

引き続き、四国4県や観光事業者などの関係者との連携を深めながら、四国へのインバウンド誘客を推進してまいります。

（開催日時）2024年8月22日（木）15:00～16:30

（参加者）中国南部の広東省広州や深圳などを拠点とする
現地旅行会社56社

（機構参加者）清水CMO

松本チームマネジャー

鎌田チームマネジャー

大上マネジャー



<小豆島からの中継>



<オンラインセミナーの様子>

JNTOインバウンド研修会に参加

(マーケティング)

8月26日(月)、日本政府観光局(JNTO)が主催する「インバウンド研修会」に出席しました。本研修会は、事前にJNTO海外事務所の職員などが四国の観光地を視察した結果のフィードバックや考察などを講話いただくことで、今後のインバウンド誘客の対応などに反映していくために開催しているものです。

今回は、パリ事務所とマドリッド事務所の職員が、香川県直島町や琴平町、徳島県鳴門市や上勝町の観光施設を視察した結果を踏まえての内容となり、観光関係事業者など50名を超える参加者が集まりました。講話では、視察先で丁寧な対応を受けたことに対する感謝をいただく一方で、一部で英語でのコミュニケーションが不足していることや英語表記の案内が無かったことなどの課題をご指摘いただきました。

また、研修会に併せて、JNTOと出席者とのネットワーキングの場や、個別コンサルティングの機会も設けられるなど、活発な交流や意見交換などを行うことができました。

当機構では、引き続き、JNTOと連携しながら、インバウンド誘客に取り組んでまいります。

(開催日時) 2024年8月26日(月) 14:00～17:00

(開催場所) 徳島県JA会館 別館大ホール

(徳島県徳島市)

(機構出席者) 桑村本部長、松本チームマネジャー

鎌田チームマネジャー、大上マネジャー



<研修会の様子>

観光庁、JNTOを訪問

(その他)

この度、7月1日付で、国土交通省観光庁の高橋一郎観光庁長官が辞職され、後任に萩川直也内閣官房内閣審議官が新たに観光庁長官に就任されました。

観光庁長官の交代を受け、当機構から半井代表理事と桑村本部長が観光庁へ挨拶に伺い、当機構の事業説明や意見交換を行いました。

また、併せて日本政府観光局(JNTO)に訪問して、当局の蒲生篤実理事長と意見交換を行いました。

(訪問日時) 2024年8月5日(月) (訪問場所) 観光庁、JNTO

(対応者) 観光庁：萩川(はらいかわ)観光庁長官

JNTO：蒲生理事長、出口理事、大川戸地域連携部長

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長



<萩川観光庁長官と半井代表理事>



<左から、出口理事、半井代表理事、蒲生理事長、桑村本部長>

今月のオウンドメディア情報等

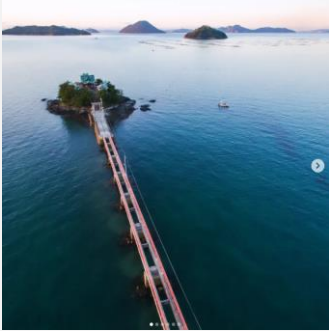
(清水CMOからの情報)

今月は、当機構もオウンドメディアのひとつとして活用するInstagram（以下「IG」という。）を紹介します。当機構ではIGの運用にあたり、エンゲージメント率（※）を重視しておりますが、今年度投稿した約50投稿（8月末時点。）のうち特徴があった2投稿をご紹介します。

※ エンゲージメント率 = (「いいね」のリアクション数 + 投稿の保存数 + コメント数 + シェア数) ÷ インプレッション数
なお、インプレッション数は、概ね、投稿の表示回数（閲覧数）のようなものとご理解ください。

既存フォロワーに訴求した投稿

投稿ページはこちら



エンゲージメント率：14.4%
いいね数：325 投稿の保存：25

1つ目は、香川県の「津島神社」に関する投稿です。今年度の投稿内で「いいね数」が最も高い結果となりました。分析機能「インサイト」による分析で特徴的だったのは、「いいね」や「投稿の保存」のアクションをとったユーザーの97%が「既存フォロワー」でした。要因としては、

- ・ 既存フォロワーに美しい写真を求めるユーザーが多い
- ・ IGのアルゴリズムにおいて、「オリジナルコンテンツが優遇」されている（ユーザーに目につきやすいようサジェスト（おすすめ）表示される）
- ・ 投稿前に全国放送テレビで取り上げられたことや夏祭り開催直前であったことなど、注目度が高まっている時期の投稿であった

といったことなどが考えられます。IGの特徴であるフォトジェニックな写真であることはもちろんのこと、投稿時期なども重要な要素になることが伺えます。

新規フォロワーに訴求した投稿

投稿ページはこちら
※音が出ます



エンゲージメント率：11.6%
いいね数：207 投稿の保存：41

2つ目は、tyanaさんというオーストラリア出身の日本在住のグラフィックデザイナーが制作した香川県の「栗林公園」の短尺動画のUGC投稿（※）です。分析機能「インサイト」による分析で特徴的だったのは、

- ・ 53.3%が「フォロワー以外」からのリーチ（閲覧）であった
- ・ 「投稿の保存」が40と多い
- ・ 新規フォロワー獲得に寄与している

「投稿の保存」が多かった、要因としては写真と異なり、他では得がたいライブ感のある情報であったことや旅行先の検討用などで何度も見返したいものであったことなどが推測されます。 ※一般ユーザーが投稿した四国の魅力的な投稿をピックアップしてユーザーへ依頼・許諾を得て機構のIGでも投稿しているものです。

【ご参考】2023年度1～12月で四国内宿泊者数が多かった国で、どのような訴求テーマが受容性が高いかJNTOのマーケティング調査をもとに作成しましたので、SNS投稿の参考にご活用ください。

-		台湾	韓国	香港	中国	アメリカ
延べ宿泊者数		201,500人泊	138,750人泊	83,900人泊	63,180人泊	36,780人泊
地方エリアへの訪問意欲を高めるもの	1位	その土地ならではの飲食	温泉	温泉	花見や紅葉、雪景色	その土地ならではの文化
	2位	その土地ならではの文化	その土地ならではの飲食	その土地ならではの飲食	その土地ならではの飲食	その土地ならではの飲食
	3位	花見や紅葉、雪景色	混雑がなくリラックスした時間が過ごせる	花見や紅葉、雪景色	その土地ならではの文化	花見や紅葉、雪景色
	4位	混雑がなくリラックスした時間が過ごせる	その土地ならではの文化	その土地ならではの文化	温泉	混雑がなくリラックスした時間が過ごせる
	5位	温泉	地方部らしさのある宿泊施設	混雑がなくリラックスした時間が過ごせる	混雑がなくリラックスした時間が過ごせる	美しいビーチ

引き続き、エンゲージメント率など意識しながら四国の魅力発信に努めてまいります。



代表理事の主な動静

- 8月 5日（月）観光庁祓川長官訪問、JNTO蒲生理事長ほか訪問
- 8日（木）定例会議・推進会議（当機構の会議）
- 23日（金）定例会議・推進会議（当機構の会議）

後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考（公式サイト等）
ミュージカル 「坊ちゃん劇場版KANO」	坊ちゃん劇場	2023年 4月 1日（土） ～2025年 3月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html
「四国コンテンツ映像フェスタ2024」	四国総合通信局、四 国情報通信懇談会	2024年 6月20日（木） ～2025年 2月 予定	https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/
「第5回 SB Student Ambassador 四国ブロック大会」	サステナブル・ブランド ジャパン	2024年 9月 4日（水） ～10月26日（土）	共催：（株）日本旅行 https://www.sbsa25.com/

9月以降の主な予定表

区分	9月	10月	11月	12月	1月	2月
マーケティング (国内)	JAL麗らか四国キャンペーン2024（4月～10月） ANA誘遊四国キャンペーン（10月～3月） 四国「持続可能な観光」 四国観光商談会 推進ネットワーク会議（10月23日予定） （10月 3日/東京） （10月 9日/大阪） 「持続可能な観光」先進地視察 （11月21～22日/北海道）					
マーケティング (国際)	JAL麗らか四国キャンペーン 英国FAMツアー （9月10～14日/四国内） VJTM（9月26～28日/東京） ATガイド基礎知識研修（9月6日/香川） 第1回意見交換会in高知 （9月 9日/高知）	ATWS2024 （10月 7～10日/パナマ） WTM2024 （11月 5～7日/ロンドン） ATガイド実地研修 （9月19～23日/四国内）	四国インバウンド商談会 （11月13日/高知） FITフェア （11月 8～10日/バンコク） 第2回意見交換会in高知 （11月19日/徳島）	JR周遊促進 韓国FAMツアー （12月 5～8日/愛媛・高知） Leave No Trace 研修 （11月21～22日/徳島）		
ブランディング					観光専門人材育成セミナー 第2回 （1月10日/香川）	

（一社）四国ツーリズム創造機構
事業推進本部 ブランディングチーム 神野、藤井
TEL：087-813-0431 FAX：087-813-0312
Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>
Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/>



SHIKOKUTOURISM